

無料サンプル



バイオ試薬 トライアルキャンペーン 2026



日々の研究活動をサポートするバイオロジー研究用試薬
全9種類の中から、気になるサンプルを最大3種類まで無料でご提供します。
この機会に是非お試しください！

お申込み受付期間：2026/9/1(火)～2026/12/25(金)

対象試薬サンプル

タンパク質定量用試薬

BCA Protein Assay Kit	(約100検体分)	[製品コード：B7124]
Protein Gel Stain Tangerine (in Dimethyl Sulfoxide)	(50 μ L)	[製品コード：P3419]
Standard Solution of Albumin from Bovine Serum	(1 mL)	[製品コード：T3796]

※BCA Protein Assay Kitにはタンパク質標準液が付属しておりませんので、ご入用の場合はStandard Solution of Bovine Serumのサンプルを合わせてお申込みください。

電気泳動用試薬

6X Loading Buffer Double BX	(100 μ L)	[製品コード：L0440]
Nucleic Acid Stain Green I (in Dimethyl Sulfoxide)	(50 μ L)	[製品コード：N1391]

ビオチン/ストレプトアビジン関連試薬

Biotin-PEG2-NHS	(2 mg)	[製品コード：B6097]
Biotin Quantitation Kit	(約8検体分)	[製品コード：B7077]

再生医学研究用試薬

SB 431542 [Optimized for Cell Culture]	(5 mg)	[製品コード：B6661]
--	--------	---------------

遺伝子導入用試薬

Linear PEI HCl [1mg/mL in PBS(-)]	(50 μ L)	[製品コード：L0466]
-----------------------------------	--------------	---------------

● 応募方法

下記のURLあるいは二次元コードから応募フォームにアクセスし、必要事項を記入していただくと、応募完了となります。

<https://forms.cloud.microsoft/r/cUgYeAARiN>



注意事項

- ※原則として、1グループ（研究室）で1回の応募に限らせていただきます。
- ※無料サンプルの数には限りがございます。応募完了時点で上限に達していた場合は、原則としてご提供できません。

ご提出いただいたお名前等の個人情報について、弊社では個人情報保護に関する法律を遵守し、下記記載目的のためにのみ利用させていただきます。

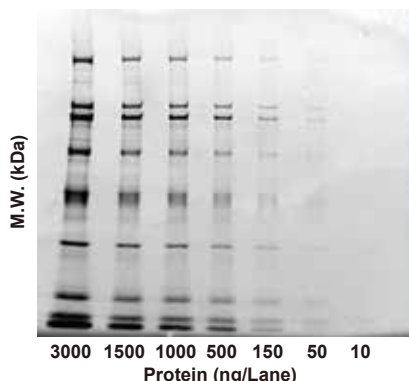
- ・お問合せ内容へのご回答および関連資料等の発送 ・弊社または弊社の関係会社からの各種資料の発送
- ・抽選キャンペーンや試薬新製品、サービスに関する各種お知らせ（メールマガジン配信等を含む）
- ・サービス向上に向けたヒアリング ・その他付帯するサービスの提供

弊社のプライバシーポリシーについては、<https://www.tcichemicals.com/JP/ja/privacy> もご参照ください。

Protein Gel Stain Tangerine [P3419] の利用例

P3419は、SDS-PAGE 後のゲル中のタンパク質を染色する蛍光染色剤です。簡便な操作で、染色から撮影まで約30～60分間で完了します。5～10 ngのタンパク質を検出可能です。また、有機溶媒を使用せずに水系溶媒で染色が可能のため、安全にご使用いただけます。染色液は、溶媒で5000倍希釈し調製してください。

使用方法



- 150 mM NaCl を用いて染色液を調製します。
150 mM NaCl : 50 mL
P3419 : 10 μ L
※ミニゲル1枚当たり50 mL 必要です。
※**P3419**を5000倍希釈します。
- SDS-PAGE 後のゲルを、遮光下、室温で30～60分間染色します。
- 超純水100 mLで2回洗浄します。
- イメージャーで撮影します。
撮影条件: Ex 520 nm, Em 605(20) nm, 露光時間9秒

Nucleic Acid Stain Green I [N1391] の利用例

N1391はアガロースゲルや非変性ポリアクリルアミドゲル中の二本鎖DNAを高感度に検出することができる染色剤です。 λ DNAを用いた電気泳動では15 pgのDNAが検出可能で、臭化エチジウムよりも高い検出感度を持ちます。染色時間は10～30分間で、脱色不要のため、実験時間を節約することができます。

使用方法

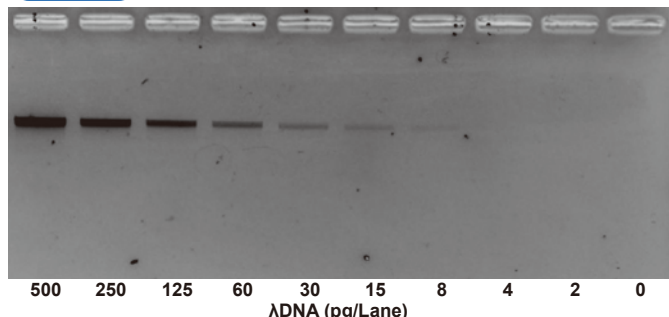


図. 上記方法により**N1391**で染色したアガロースゲル

- TAE Bufferを用いて**N1391**を1万倍希釈し、染色液を調製します。
※希釈にはpH 7.5～8.0(できれば8.0)の緩衝液を使用してください。
希釈した溶液は24時間以内に使用してください。
希釈した染色液は最大3回まで使用可能です。
ポリプロピレン製の容器を使用してください。
- 泳動後のアガロースゲルを遮光下、室温で10分間染色します。
※脱色は不要です。
※染色時間はゲルの厚さや硬さに応じて変えてください。
通常10～30分間の染色で完了します。
- イメージャーで撮影します。
撮影条件: Ex 460 nm, Em 525(20) nm
※波長250 nmまたは300 nmのUV透過照明装置を用いた検出も可能です。

Linear PEI HCl [L0466] の利用例

L0466はフィルター滅菌済みで、細胞にそのまま使える直鎖状ポリエチレンイミン溶液です。細胞毒性が低く、高度な脱アシル化処理により効率的な遺伝子導入を実現します。

使用方法

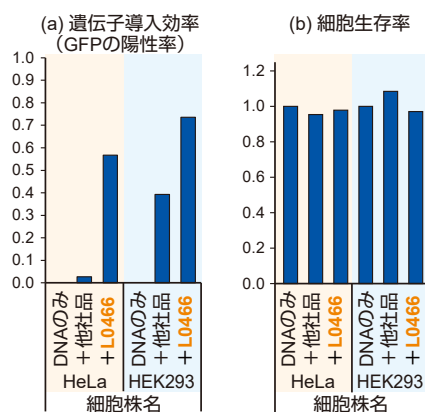


図. 動物細胞へのGFPベクター導入

- 遺伝子導入を行う18時間前に、6ウェルプレートに細胞を播種します。
- 事前に検討した濃度(※)で、L0466をOPTI-MEM®と混合します。
- 事前に検討したN:P比(※)で、DNAとOPTI-MEM®を混合します。
- ステップ2の溶液とステップ3の溶液を1:1で混ぜ合わせ、37°Cの恒温槽で20分間静置します。
- ステップ4の溶液を、培地と1:1混合されるように細胞に添加します。
- 6時間後に、新しい培地に置換します。
- 翌々日、細胞をトリプシンで剥離し、FACSでGFPの発現を測定し、ルシフェラーゼ細胞増殖アッセイ溶液[A3519]で細胞の生存率を測定します。

※N:P比とはPEIに含まれる窒素(N)とDNA骨格に含まれるリン(P)量の元素比を表します。
※**L0466**の最終濃度およびDNAとのN:P比は別途検討する必要があります。
濃度は1 μ g/mL～10 μ g/mLの範囲で、N:P比は10～30の範囲での検討を推奨します。

Opti-MEM®はThermo Fisher Scientific Inc.の登録商標です。

東京化成工業株式会社

■本社営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町 8 階
Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520 E-mail: Sales-JP@TCIchemicals.com

■大阪営業部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 1-1-21 第2中井ビル 1 階
Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158 E-mail: osaka-s@TCIchemicals.com

弊社製品取扱店